

祝 東海大会出場

静	商	000	121	200	6
聖隷クリスティー		110	000	001	3



静商は、来春の選抜大会につながる第72回秋季高校野球県大会3位決定戦で聖隷クリストファー高校を6-3で下し見事、6年ぶりの東海大会出場を決めました。

東海大会では、3連勝すれば選抜出場内定となりますが、残念なことに初戦で散りました。

来夏の雪辱を願望します。皆さん、応援よろしくお願い致します。

静商硬式野球部後援会報

編集委員 後援会
 静商硬式野球部
 広報 報委 員会
 八杉川澄木章夫
 川鈴三宅節一郎
 鈴木三宅真誠
 杉本雅彦

第14号

A black and white portrait of a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie, speaking into a microphone. The image is cropped into an oval shape.

本年度は春の県大会中部地区大会で29年ぶりの優勝、夏の選手権大会ベスト8、秋の県大会ベスト3により6年ぶりの東海大会出場を果たしました。多くの公式戦を経験する度に選手が成長を遂げ、試合を重ねるごとにチームの纏まりが強くなってゆきました。選手一人一人が成長しようと反省を重ね、失敗を次の試合に生かして行こうとする姿勢の現れであると思います。

昨年、静岡硬式野球部OB（69回）の小嶋俊昭氏によって、昭和3年（創部）から平成30年までの90年間の静岡硬式野球部の公式試合（天覧野球戦、全国野球大会、中等学校野球大会、高等学校野球大会）の全試合の記録を網羅した「静岡公式野球部創部90周年」誌（全455頁）が編集、執筆され出版されました。硬式野球部90年の歴史（選手の活躍や監督をはじめとする指導者の方針等）が詳細に記録されており、多くの感動を与えてくれます。

硬式野球部は昭和27年春の甲子園大会優勝、同28年夏ベストエイト、同29年夏準優勝を中心とする第1期黄金時代を築きました。そして、昭和43年夏の準優勝、同44年夏、同49年夏、50年春の各ベストエイトを記録する第2期黄金時代を築きました。しかし、その後は現在の後援会結成翌年である平成18年夏に甲子園出場を果たしましたが、甲子園が遠い存在になっています。甲子園大会には春夏合わせて15回出場し23勝14敗です。

静商硬式野球部の第3期黄金時代の夢を実現する環境づくりをして、是非この夢を実現できますよう指導者の皆さまと硬式野球部OB会の皆さまのご尽力、選手の努力、後援会員の皆さま、同窓会員の皆さまの絶大なるご支援をお願い申し上げます。

「静商俣式野球部創部90周年」誌は、後援会特別会費1万円を拠出して頂いた方に配布させて頂いておりますので、是非とも特別会費を納入して頂きたく本書面をお借りしてお願い申し上げます。

静岡同窓会硬式野球部後援会専用の振込み用紙を同封させていたいただきました。

私達も 静岡硬式野球部を応援しています

(順不同)

静岡市葵区流通センター14-2

代表取締役
川澄真一郎
(77回)

岩 漣
(旧姓 長島) 優
(10回)